

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成26年4月10日 (2014.4.10)

【公開番号】特開2012-176177(P2012-176177A)
【公開日】平成24年9月13日 (2012.9.13)
【年通号数】公開・登録公報2012-037
【出願番号】特願2011-41309(P2011-41309)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成26年2月26日 (2014.2.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示画面上にて複数の絵柄群が変動表示されるように絵柄を変動表示する絵柄表示手段と、

遊技を統括管理する主制御手段と、

該主制御手段の配下で前記絵柄表示手段を表示制御する従制御手段とを備え、

前記主制御手段は、

予め定められた取得条件が成立したことに基づいて特別情報を取得する情報取得手段と

、

前記情報取得手段の取得した特別情報を、複数の数として予め定められた規定数を上限として記憶する取得情報記憶手段と、

遊技回を開始させる場合、前記取得情報記憶手段に記憶されている所定の特別情報が予め設定されている付与情報と対応しているか否かの付与判定を行う付与判定手段と、

前記付与判定手段の判定結果を示す付与判定結果情報を前記従制御手段に送信する第 1 送信手段と、

前記付与判定手段の判定結果が前記付与情報に対応しているとする付与対応結果となったことに基づいて、遊技者に特典を付与する特典付与手段と、

前記遊技回が開始されている状況において前記取得情報記憶手段に新たな特別情報が記憶される又は記憶されたことに基づいて、前記新たな特別情報が予め設定されている特定情報と対応しているか否かの特定判定を、前記新たな特別情報と対応する遊技回を開始させるべく前記付与判定手段が前記付与判定を行うよりも前のタイミングで行う特定判定手段と、

前記特定判定手段の判定結果を示す特定判定結果情報を前記従制御手段に送信する第 2 送信手段と

を備え、

前記従制御手段は、

前記付与対応結果であることを示す付与判定結果情報を受信したことに基づいて、前記複数の絵柄群の変動表示を終了させる際に付与絵柄の組み合わせが最終停止表示されるよう、前記各絵柄群の停止絵柄を決定する第 1 停止絵柄決定手段と、

前記特定判定結果情報を受信したことに基づいて、前記新たな特別情報と対応する遊技回にいたるまでの複数の遊技回にわたって実行可能な連続演出を実行するか否かを決定する決定手段と、

前記決定手段が前記連続演出を実行すると決定し、前記付与対応結果でないことを示す付与判定結果情報を受信したことに基づいて、前記複数の絵柄群の変動表示を終了させる際に予め定められた複数の特定絵柄の組み合わせのうち所定の特定絵柄の組み合わせが最終停止表示されるよう、前記各絵柄群の停止絵柄を決定する第2停止絵柄決定手段と、

前記複数の特定絵柄の組み合わせのそれぞれに定められた優先順位を予め記憶する優先順位記憶手段と、

前記第2停止絵柄決定手段が前記各絵柄群の停止絵柄を決定する場合に前記優先順位を記憶する優先順位第2記憶手段とを備え、

前記停止絵柄第2決定手段は、前記決定手段が前記連続演出を実行すると決定した又は決定した後の所定遊技回において第1優先順位の特定絵柄の組み合わせが最終停止表示されるよう前記各絵柄群の停止絵柄を決定した場合、前記所定遊技回よりも後の遊技回において、前記第1優先順位又は前記第1優先順位よりも優先順位の高い第2優先順位の特定絵柄の組み合わせが最終停止表示されるよう前記各絵柄群の停止絵柄を決定し、

前記絵柄群を形成する絵柄のそれぞれに属性を設定するとともに前記特定絵柄の組み合わせが前記各絵柄群の同一属性の絵柄によって形成される構成とし、前記各絵柄群のうち所定絵柄群にいずれの属性にも分類される万能絵柄を設定し、前記万能絵柄と、所定属性に分類される絵柄と、によって形成される特定絵柄の組み合わせを、前記所定属性に分類される絵柄のみによって形成される特定絵柄の組み合わせよりも優先順位が高くなる構成としたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記絵柄の少なくとも一部に前記属性を示す属性情報を表示したことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記従制御手段は、前記所定絵柄群の変動表示を最後に終了させることを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の遊技機。